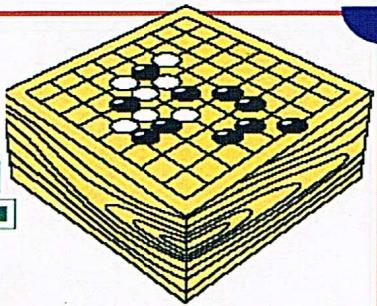


会報 第14号 平成23年9月27日

栄区囲碁ファンにおける囲碁情報紙

さかえの石音

いしおと



栄区囲碁普及会・栄区囲碁連盟・日本棋院横浜栄支部

鎌倉から33人の子供達を迎えて

級位者だけの囲碁大会 にぎやかに開催！



A+B クラス



C クラス



D クラス



初級教室

「第7回こどもとおとの囲碁大会」が横浜市栄区、栄区囲碁連盟、日本棋院横浜栄支部の後援を得て7月18日栄区囲碁普及会主催により盛大に開催された。会場の栄区・公会堂は105名（子供63名）の参加者で溢れ、別室では入門教室が開かれ、締め括りは連碁を楽しむという素晴らしい1日となった。大会は囲碁普及会のインストラクター約40名がボランティアで運営を支えた。また今回は、2月の鎌倉大会の返礼に鎌倉の子供達を招待し開催した。

- A クラス：参加35名（こども10名）、昇級12名
- B クラス：参加17名（こども10名）、昇級6名
- C クラス：参加24名（こども20名）、昇級12名
- D クラス：参加17名（こども12名）、昇級11名
- 初級（入門）教室：参加12名（こども11名）



尾仲区長のご挨拶

連碁に挑戦！



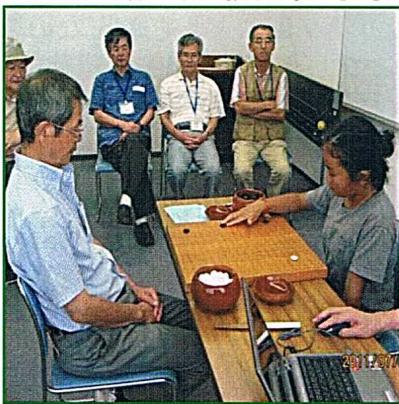


ボクもワタシも一手一手真剣に打ちました…、みんないい顔しています！！



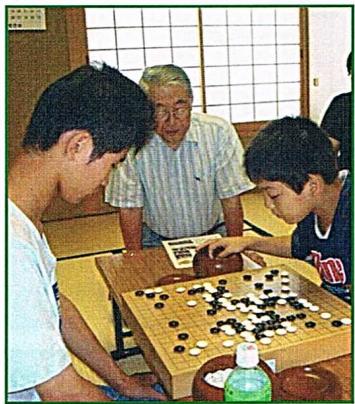
神奈川新聞に掲載された一級（全勝）者対局

Aクラス1級同士、早川詩乃さん（右・11才、葉山小6年）と須長康男さん（左・68歳、栄区）の対局は神奈川新聞に棋譜が掲載された。勝った早川さんは、その後も好調で4戦全勝。めでたく初段を獲得。



樋口四段と近藤初段の特別対局

小中学校囲碁団体戦で全国大会に出場する近藤太一君（西鎌倉小学校6年・初段、右）が特別参加。別室で樋口喬之君（舞岡高校2年・四段、左）の胸を借りての特別対局が実現。後日全国大会で2勝1敗と活躍できましたと近藤君から感謝の言葉が伝えられた。



最後はうれしい表彰式、参加賞は日本棋院シール。（みんな期待どおりに昇級できたかな！？）



■スポーツ・レクリエーションフェスティバル 2011で囲碁教室

栄公会堂で開催の SRF2011 で初心者向け囲碁教室が開かれる。受講生募集中！！

開催日：10月10日（月・体育の日）

会 場：栄公会堂・2階 2号室

費 用：無料（事前申込順）

対 象：小学生以上 30人程度

申込・問合せ：栄公会堂・TEL：894-9901

■芸術祭囲碁まつりにプロ棋士招聘

今年も栄区文化協会主催の芸術祭の一環として囲碁まつりが11月3日（水・文化の日）に開催される。高段者から級位者まで参加できる個人戦、初級者向け入門教室、プロ棋士熊ホウ六段、王景怡初段（実父は王立誠九段）を招聘し大盤解説と指導碁など。



招聘するプロ棋士

左・熊ホウ六段
(ユウ ホウ)

右・王景怡初段
(オウ ケイ)

■横浜栄高校の三世代交流会で特別囲碁教室

囲碁教室：12月15日（木）

■日本棋院・第9回段級位認定大会

主 催：日本棋院横浜栄支部

開催日：12月23日（金・天皇誕生日）

会 場：あーすぷらざ

申込・問合せ：植田米男 (TEL&FAX: 892-6166)

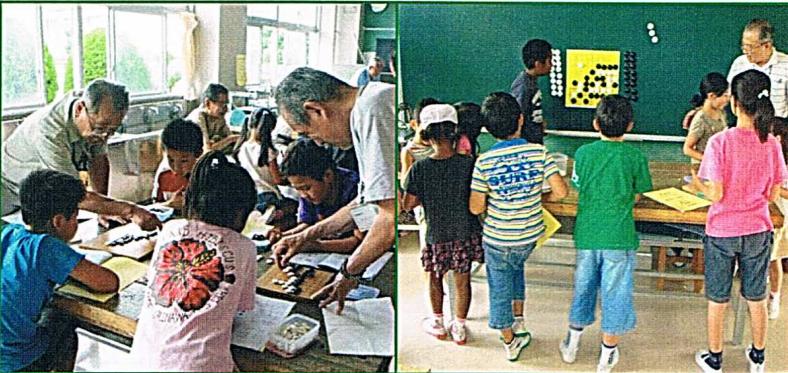
締め切り：12月14日

初めての囲碁体験…暑さに負けずがんばりました！

豊田小学校はまっ子ふれあいスクール「夏休み囲碁教室」(8月2日)

今年の参加者は30名。日頃「はまっ子スクール」で囲碁を体験している子どものほか、初めて碁石を握る児童も多かった。普及会から17名の指導員が参加、まず9路盤を使ってのルール説明と対局指導、最後は9路大盤3面を使っての6チーム編成の対抗戦。初めは自信なさそうに打っていた子どもたちも、次第に石音高くパチリ！応援する声も元気よく、熱い戦いを展開した。「もっと打ちたかった」「囲碁っておもしろかった」の子どもたちの声を聞いて、指導員たちはにっこり・・・。

囲碁教室終了後、金子先生を交えて懇談会が開かれた。



<指導員も優しく、真剣に！> <さあ対抗戦で力試しだ！>

明日への力に

豊田小学校はまっ子ふれあいスクール

チーフパートナー 金子美由紀

夏休みに囲碁教室をお願いするようになってから今年で5回を数えました。子どもたちが囲碁と出会いきっかけとして、また楽しみを広げる場として、そして心の豊かな成長につながってくれれば、との思いから企画していますが、毎回多くの栄区囲碁普及会の先生方にご協力いただいて、とても感謝しています。「来て良かった。」子どもがふともらした一言です。

さかえなんでも知り隊・アート知り隊囲碁体験教室（8月23日）

栄区役所と文化協会などが中心になって、子供たちに伝統文化を体験してもらおうという企画。今回の『囲碁』隊員は小学校1年～4年の29人。公会堂での開会式のあと、区役所新館に移動。6グループに分かれて、普及会のインストラクター23人による体験教室がスタート。後半は連碁対抗戦で大盛況だった。写真ご希望の方は、編集部・道休までファックス（045-892-5535）にて住所、氏名をご連絡下さい。



●速報！2011年度栄区民囲碁大会成績及び代表選手

Aクラス（四段以上）

優 勝 佐藤尚司四段
準優勝 肥塚淳次六段
三位 濑村宙伸五段
敢闘賞 三間修司、田中圭亞、古都隆信

Bクラス（二、三段）

優 勝 牧野博三段
準優勝 木村弘利二段
三位 杉田光弘二段
敢闘賞 古屋好文、金吉雅人、成田直輝、小山治夫、原廣治、高橋定夫

Cクラス（初段）

優 勝 佐野征啓初段
準優勝 小田武史初段
三位 今澤真也初段
敢闘賞 濑間明海、原田宏、荒波淳、谷淵邦彦

Dクラス（1級以下）

優 勝 森安恒雄4級
準優勝 椿 実1級
三位 美和光男1級
敢闘賞 萩尾幸子、鳴田静子、大熊悠介、廣田裕介

★横浜市大会

(11月6日)
代表選手：
佐藤四段、肥塚六段、
佐野初段、小田初段、
椿1級、森安4級

★横浜市囲碁段位戦

(11月20日)
代表選手：
古都四段、牧野三段、
木村二段、今澤初段

●トピックス



ニューヨークからやって来た永井欣司君（5歳）。約2ヶ月、上郷初級教室で囲碁を学んで、このほど帰国。目標はレドモンド九段！？

◆ 囲碁クラブ訪問 ◆

楽碁会・豊田部会

樂碁会には本郷部会・上郷部会・豊田部会の3部会があり、総会員数は約180名で区内一の囲碁同好会。今回は豊田部会の活動を紹介します。

豊田部会の特徴は、沢山あるがその中で特筆すべき点を述べると、

- 1) 豊田部会には飯島支部があり囲碁対局の場を増やしている。通常は半年で24日であるが39日と多く、自己研鑽と相互研鑽の機会を大幅に増やしている。
- 2) 会員重視の活動を行っている。幹事会は会員の意志を尊重した運営計画を立案し、活動計画を変更する場合は全会員の意見を収集した上で決定する。
- 3) マナー（会員相互の尊厳と維持）を重視した活動を行っている。



対局風景



<楽碁会豊田部会・入会は常時受け付け>

- 会場：豊田地区センター ●日時：毎週水曜日、13～17時
- 年会費：3600円（入会金500円）、中学生以下無料
- 会長：須藤忠和 ●現在の会員数：約50名
- 問合せ先：福嶋幹事、TEL&FAX：891-3902

◆ 囲碁教室訪問 ◆

<本郷水曜教室・上達コース>

受講生は現在11名です。4月から7月までに普及会認定試験2回、他の認定会（2回）で昇級した人は2級昇級者1名、1級昇級者2名です。教室の授業はまず指導員による普及会テキストの講義を約45分行い、その後1時間30分対局を行います。受講者同士の対局には必ず指導員が付き対局の指導を行います。

本教室では毎週宿題を出し、次週に提出して頂きます。対局指導碁の後で、杉浦指導員が先週の課題と間違いの多い問題等について15～20分解説を行い、より理解が深まる様にしています。指導員も1人でも多くの初段が出ることと、各人のより高い級への昇級を助ける為に頑張っています。



教室風景

○開講日：毎週水曜日 9:00～12:00

○場所：本郷地区センター

○年会費：6000円（教材費別）

○問合せ先：チーフ 酒井 巧（TEL&FAX：892-4752）

<本郷土曜教室・上達コース>

本年4月、8～1級の受講生18名を迎えて、第13期の教室が開始された。その後、期中参加者を加え、現在受講生20名にインストラクター15名が指導に当たっている。既に2回の普及会認定会及び日本棋院横浜栄支部の認定会を経て10名が昇級し、高校生1人を含む3人が初段（格）を獲得した。

当教室では死活、手筋などの繰返し演習、高段者による特別講義、棋力に合せたグループ別指導、級位者が特に注意すべき点についてワンポイント・レッスンなど運営に試行錯誤を繰り返しつつ受講生の棋力向上に努めている。平成16年9月開講以来小学生3人、中学生3人、高校生1人を含む19人の初段（格）を生み出している。



対局指導



特別講義

○開講日：毎週土曜日 9:00～12:00

○場所：本郷地区センター

○年会費：6000円、高校生以下1800円（教材費別）

○問合せ先：サブチーフ植田米男（TEL&FAX：892-6166）

【編集後記】記録的な猛暑、そして節電生活と大変な夏でした。今号では暑さに負けず頑張った子供たちの活躍を中心にお届けします。栄区では9月10日の栄区民秋季囲碁大会を皮切りに栄区民芸術祭・囲碁まつり（11月3日）、日本棋院段級位認定大会とイベントが続きます。

囲碁ファンの皆様、「囲碁の秋」を満喫して下さい。

◆編集委員：道休俊和（委員長）、橋本侃、牧野博、
山中正巳、臼井道雄、佐藤中勇、
興野富男、小田武史

◆発行者：杉浦次利（栄区囲碁普及会々長）